別記様式（第３条関係）

認定京町家事業認定申請書

|  |  |
| --- | --- |
| (宛先)　京都市長 | 年　　　月　　　日 |
| 申請者の住所(法人にあっては，主たる事務所の所在地) | 申請者の氏名(法人にあっては，名称及び代表者名)  　　　　　　 電話　　　　　－ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 敷地 | 所在地 | 京都市　　　区 |
| 用途地域 | □第1種低層住居専用地域，第2種低層住居専用地域，第1種中高層住居専用地域又は第2種中高層住居専用地域のいずれかに該当する。 |
| その他地域地区 | □地区計画又は建築協定で住宅宿泊事業が制限されていない。 |
| 届出住宅（予定）の  使用・管理方法 | | □京都市住宅宿泊事業の適正な運営を確保するための措置に関する条例第11条第1項第1号に該当しない。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 京都市認定京町家事業に関する要綱第3条の規定により認定を申請します。 | | | | |
| 京町家の概要 | 京都市京町家の保全及び継承に関する条例第2条第1号に規定する要件 | 建築時期 | | □建築基準法施行(昭和25年)以前  （　　　　　　　　　　　年建築） |
| 構造 | (必須) | □木造 |
| (必須) | □伝統的な構造（伝統軸組構法） |
| 形態又は意匠 | (必須)注 | □平入りの屋根  注：角地，路地状敷地，高塀造りのものは必須でない。 |
| (必須) | □3以下の階数 |
| (必須) | □一戸建て又は長屋建て |
| (いずれか一つ以上) | □隣地に接する外壁又は高塀  □通り庭　□火袋　□坪庭又は奥庭  □通り庇　□格子 |
| 京都市住宅宿泊事業の適正な運営を確保するための措置に関する規則第3条第1号に規定する要件 | 形態又は意匠 | (必須) | □瓦ぶきの屋根 |
| (必須) | □隣地に接する外壁又は高塀 |
| (いずれか一つ以上) | □通り庭　□火袋　□坪庭又は奥庭 |
| (いずれか一つ以上) | □通り庇　□格子 |
| 備考 |  | | |
| ※受付年月日及び番号 | | 年　　　月　　　日　　第　　　　　　　号 | | |
| ※認定年月日及び番号 | | 年　　　月　　　日　　第　　　　　　　号 | | |

（注意）

１　該当する□には，レ印を記入してください。

　２　「通り庭」とは，道に面した出入口から続く細長い形状の土間をいいます。

　３　「火袋」とは，細長い形状の吹き抜け部分をいいます。

　４　「通り」とは，道に沿って設けられた軒をいいます。

　５　「格子」は，伝統的な様式によるものに限ります。

６　※印の欄は，記入しないでください。

条例第１１条第２項の規定に基づく宿泊者への説明に関する計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 説明をするための方法 | 面接による  説明の時期 | |  |
| 説明方法 | 具体的方法 |  |
| 説明に使用する資料等 |  |
| 外国人宿泊者への対応 |  |
| 説明内容 | 申請に係る京町家の由来 | |  |
| 京町家としての特徴 | |  |
| 申請に係る京町家において受け継がれてきた生活文化 | |  |
| 本計画を実施するための体制 | | |  |

（注意）

１　この面は，記載すべき事項のすべてが明示された別の書面をもって代えることができます。